

kokoka Life In Kyoto

Life & Culture Information Newsletter

2017 **8** Aug.
& Sep.
9

シリーズ わたし す きょうと
私の好きな京都

発行：(公財) 京都市国際交流協会
http://www.kcif.or.jp
lik web: http://lik.kcif.or.jp/

「茶道の勉強は一生」

くわん わいまん
関 慧敏 ロウィーナ
(香港)

香港での生活はたくさんストレスがあり、みんなはとても忙しいです。13年前に、友達に紹介してもらって、茶道の勉強をはじめました。

毎回お茶室にいと、まるで別世界にいます。和気藹々とした雰囲気の中で、おいしいお茶とお菓子を食べられて、しあわせです。先生や先輩もやさしくて、くわしく教えてくれます。

茶道はいつまで勉強しますかと、友達から、何回も質問されたことがあります。そのとき、私はいつもこう答えます。茶道の勉強は一生です。

時間があればいつでも、習うための門は開かれています。

日本の文化に興味があって、ずっと茶道専門学校での生活を体験したいと思っていました。去年9月にその夢を叶えることができました。裏千家の学園で茶道を学び始めました。

学園に入学してから、毎日のスケジュールは朝6時に起きて掃除して、茶道の実技をして、夕方まで勉強します。晩ご飯の後、次の日の実技の準備をします。

実技では色々なことを勉強できますが、たくさんわからないことがあります。ですから、私はいろいろ準備しなければなりません。それでも、よくミスをして、みんなに迷惑を掛けてしまいます。

それでも学園の皆さんはとても優しいです。質問があると、毎回ちゃんと説明してくれます。皆さんには本当に感謝しています。

茶道専門学校に通い始めてから、日本語を勉強したい気持ちが強くなりました。学ぶテーマがあれば、日本語の勉強がもつ



茶室の掛け軸



お茶と茶菓子

6 ページに続く

Advertise your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!

レストラン、語学教室、ワークショップ…皆様のビジネス、企画を外国人のための kokoka の情報誌 "Life in Kyoto" で PR してみませんか？
ご連絡お待ちしております！ Let us introduce you to our readers!

Tel: 075-752-3511 ("Life in Kyoto" 担当者)
メール: office@kcif.or.jp

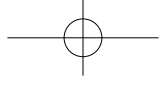


Advertise your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!

レストラン、語学教室、ワークショップ…皆様のビジネス、企画を外国人のための kokoka の情報誌 "Life in Kyoto" で PR してみませんか？
ご連絡お待ちしております！ Let us introduce you to our readers!

Tel: 075-752-3511 ("Life in Kyoto" 担当者)
メール: office@kcif.or.jp





きょうとござんおくび 京都五山送り火とお盆

まいとし がつ にち きょうと なつ ふうぶつし
毎年8月16日には、京都の夏の風物詩のひとつ、
ござんおくび おこな きょうと かこ やまやま しよ
五山送り火が行われます。京都を囲う山々の5か所に
ひどこ なつ よぞら だい しよ みよう ほう
火床があり、夏の夜空に「大」(2か所)、「妙・法」
もじ ふね とりい かたち う あ
の文字と、「船」、「鳥居」の形を浮かび上がらせま
す。この一大行事のために、およそ一年を通じて準備
されています。この行事の起源には諸説ありますが、
きほんてき ちゆうせい い ご ぶつきよう いっばんしよみん ふか ね
基本的には、中世以後、仏教が一般庶民に深く根づい
ころ かくりつ い
た頃に確立したと言われています。

またこの行事は、8月中旬が「お盆」という時期
であることと関わっています。お盆とは日本の伝統的
な習わしで、先祖の霊が死後の世界からこちらの世界
にもど さい かい せ かい たいざい せ かい ほう
に戻ると言われている時期のことです。彼らはお盆の
あいだ わたし せ かい たいざい せ かい ほう
間、しばらく私たちの世界に滞在したあと、お盆が過
ぎるとともに死後の世界にまた帰ってゆくのです。そ
こでお盆の習俗として、彼らを祀り、送り迎えするた
めの準備があり、そのうちの一つとして、彼らが道に
まよ 迷わないよう、火を焚いて彼らを迎え入れるというも
のがあります。迎える火を「迎え火」、そして送る火
を「送り火」と呼びます。ですから、五山送り火は
せんぞ れい おく ほう ばん お つ ぎようじ
先祖の霊を送り、お盆の終わりを告げる行事というわ
けです。

ことし がつ にち ご ご じ ゆうめい
今年も8月16日の午後8時、もっとも有名な
だいもんじやま だい てんか
「大文字山」にある「大」から点火され、そのほかの
やま ひどこ じゆんばん てんか
山の火床にも順番に点火されてゆきます。送り火の
ばしよ か ち ず おく び
場所が描かれた地図や、それぞれの送り火がよく見え
る場所などの情報については、下記のウェブサイト
けいさい さんこう
に掲載されていますので、参考にしてください。

なつ よる やま とも おく び そうごん
夏の夜の山に灯る送り火には、荘厳でいて、どこか
なつ ふん い き ことし なつ
懐かしい雰囲気があります。あなたも今年の夏には、
ござんおく び なか ふん い き あじ
五山送り火を眺めながら、その雰囲気を味わってみま
せんか。

きょうとしかんこう きょうとござんおく び
京都市観光協会 京都五山送り火

<https://www.kyokanko.or.jp/okuribi/index.html>

※五山送り火の情報と地図は下記のページに掲載されています

<https://www.kyokanko.or.jp/okuribi/enkaku.html>

しゃしんていきようきようりよく きょうとござんおく び れんごうかい
写真提供・協力：京都五山送り火連合会



だいもんじやま う だい おく び
大文字山に浮かぶ「大」の送り火
(京都市左京区)

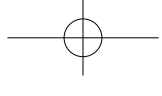


ふながた おく び
「船形」の送り火
(京都市北区)



とりいがた おく び
「鳥居形」の送り火
(京都市右京区)

Sho



助けが必要な人のしるし「ヘルプマーク」

9月には障害者雇用支援月間です。障害のある方が仕事に就ける機会を増やし、自立することをサポートするため、この期間には、京都府でも障害のある方の雇用に向けたイベントが行われます。

今回の記事では、イベントや街中で見かけるかもしれない、ヘルプマークについて紹介します。ヘルプマークとは、外見では分からなくても援助や配慮を必要としている方々（身体や内部障害のある方、難病の方、妊娠初期の方など）が、助けを必要とすることを周りの人たちに示して、サポートを得られやすくするために、東京都福祉保健局が作成したマークです。ヘルプマークについて知ってもらうためのポスターが貼られているところもあるので、見たことがあるという人もいます。

このマークを身に着けた方を見かけたら、皆さんにしてほしいことが3つあります。

- ① 電車・バスの中で、席をお譲りください。
- ② 駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。
- ③ 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

また、皆さんがヘルプマークを必要とする時には、市役所や区役所、保健所などでヘルプマークを受け取ることができます。

ヘルプマークについての詳しい情報は以下のホームページを見てください。

京都府

<http://www.pref.kyoto.jp/shogaishien/helpmark.html>

東京都福祉保健局

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.html



ヘルプマークに関する
京都府のポスター



ヘルプマーク

かなや ちなみ
金谷 千菜美

kokoka news * * * こくさいこうりゅうかい かん ニュース

*子育てフェスタ in kokoka *

京都で子育て中の外国人、日本人どなたでも参加できます。子育てに関するお役立ち情報と子どもも楽しめるイベントが盛りだくさん。プレゼントもあるよ！

英語・中国語などの通訳サービスもあります。参加無料、要申込。

日時：8月27日（日）午後2時～4時30分

会場：kokoka 京都市国際交流会館 特別会議室

申込みはこちら：<http://www.kcif.or.jp/HP/jigyo/sodan/jp/gyosei/event.html>

イベントのQRコード



京都市総合防災訓練 2017

9月2日に京都市の防災訓練があります。皆さんも参加して、災害に備えましょう。詳細と申込みは下記HPから！

<http://www.kcif.or.jp/HP/jigyo/saigai/jp/bousai/top/bousai.htm>



京都でフットサル がんばれ！女子フットサルチーム 「バンブ・グリーンパーク・レディース」

皆さんはフットサルをしたことがありますか？日本ではもともと「ミニサッカー」と呼ばれていたフットサルですが、2002年に日本でサッカーのワールドカップが行われたところからフットサルにも注目が集まり、競技人口も増えてきました。そして、2007年には全国リーグである「Fリーグ」も新設されました。

そんな中、フットサル場も増えています。京都にもいくつかのフットサル場がありますが、その中のひとつが伏見区にある「バンブ・グリーンパーク」です。バンブ・グリーンパークでは、フットサル場とともに女子フットサルチーム「バンブ・グリーンパーク・レディース」を運営しています。今回、私はこのバンブ・グリーンパーク・レディースの練習と試合を見てきました。



バンブ・グリーンパーク・レディース



練習風景

バンブ・グリーンパーク・レディースは関西のトップリーグである「関西フットサルリーグ」の女子リーグに所属するチームです。現在、21歳から36歳まで12人の選手がいて、平日は週2回の練習をし、週末には試合をしています。もともとサッカーをしていてフットサルに転向した選手もいますが、半分ぐらいの選手は社会人になってからフットサルを始めたそうです。皆さんは他に仕事を持っているので、練習は夜に行われます。私が見に行った日もパスやシュートの練習、試合形式の練習などを約2時間にわたり行いました。

そしてその翌週、バンブ・グリーンパーク・レディースは関西フットサルリーグの試合を行いました。この日の相手はS WHレディースという兵庫県芦屋市のチームでした。前半は0対0でしたが、バンブ・グリーンパーク・レディースは後半に2点を取られ、残念ながら負けてしまいました。私はフットサルの試合を観るのが初めてでしたが、サッカーに比べてコートが小さくて人数も少ないので、選手とボールの動きや攻守の切り替えが速かったです。感覚としては、バスケットボールやアイスホッケーなどと似ていると思いました。

試合後にキャプテンの田端麻里選手と副キャプテンの吉田千鶴選手にお話をうかがいました。その中でフットサルをしていて楽しいことを聞くと「一番は試合に勝つことです。それと練習もただ体を動かすだけではなく、監督が的確な指導をしてくれて、考えながら練習できるので楽しい」と言っていました。また、フットサルの魅力を聞くと「サッカーより気軽にできるし、コートが小さくて人数が少ないので皆んなで攻めて皆んなで守っている感じがすること」とのことでした。

お二人も言っていました、フットサルは気軽に始められるスポーツです。フットサルをやってみたいけど、仲間がいない人はバンブ・グリーンパークが毎週木曜日に行なっている個人交流会に参加してみてください。この個人交流会は1人でも参加でき、他の人たちとフットサルの試合などをして楽しむことができます。予約は不要です。詳しくは、バンブ・グリーンパークにお問い合わせください。

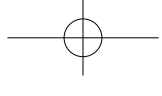


試合の様子

■バンブ・グリーンパーク

ホームページ：<http://www.bgp-futsal.com/>
電話：075-925-0255

すずき ひでとし
鈴木 秀利



きもの 着物アートワークショップ

自分で、着物の柄を選び、好きな色で塗ることが出来る工房（ワークショップ）を訪れました。これらの柄のデザインは絵はがきサイズの用紙に描かれています。訪れたときには、7名の和服姿の女性客が、創作し始めていました。花や草木など幾つかの図案を見て、彼女らはあれこれ話し合っって各人が好きな柄を選びました。次に、用紙に筆（ブラッシュ）を使って好きな色の絵具を用紙に塗っていきました。各用紙には予め下絵が描いてあるので、初心者作業していくには難しいことではありません。用具など何も持参す



部屋に飾ろうか？

る必要はなく、全て工房に準備してあります。分からないことがあっても、心配ありません。なぜなら、40年以上の経験がある友禅画家の小嶋さんが優しく手助けしてくれます。彼女らは図柄を2時間ほどで仕上げ、それを額縁に入れ、完成となりました。図柄は、インテリアアートとして部屋に飾るなどして楽しめるね、と彼女らは話し合っていました。一言描き添えて大切な人へのメッセージ、また京都の思い出としてもユニークです。もし創作的と思ったならば、友人を誘って、このアートワークを試しに行ってみては如何でしょうか。

連絡先・場所・開講日時・費用など詳しくは、ホームページ(*)を訪ねてください。



選んだ図柄を描く

ふるた とみよし
古田 富好

*<https://kojimax1977.wixsite.com/kimono-art-workshop>

kokoka 京都市国際交流会館
としょ 図書・資料室

としょ レター

2017/8・9

📖 オススメの一冊

『北欧スウェーデン
暮らしの中のかわいい民芸』
(明知直子・明知憲威 著、
パイ インターナショナル、2014)



みなさん、スウェーデンのかわいい民芸品の数々を見て癒されましょう！この本では、スウェーデン各地の民芸品をたくさん紹介しています。カラフルできめ細やかな作品ばかりで、ついつい見とれてしまいます。日本や他の国の民芸品と比較してみるのも楽しいかもしれませんね。読みながら、スウェーデン各地の民芸品を見て回る旅行気分が味わえますよ。

パズルやクイズ形式で漢字を学習してみませんか。『KANJI PUZZLES & QUIZZES』(青山美佳著、ジャパントイズム、2016)がオススメです。漢字が苦手な人もこの本をきっかけに大好きになるかもしれません。さっそく一問トライ！できるかな。

【問題】「〇」に当てはまる漢字は何ですか。

外〇／〇際／〇差／〇替／〇換／〇流

答えあわせは、kokoka 図書室にあるこの本を見てくださいな。

📖 図書・資料室には こんな本もあります

外国人が日本で生活するための本

日本語学習、法律ビザ、日本文化、京都観光、いろいろな国の新聞

日本人が外国を知るための本

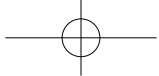
海外旅行、留学、ロングステイ、ワーキングホリデー、ボランティア

貸し出しはしていません。

【オープン】9:30～20:30
(月曜日&月末最終日閉室)

【TEL】075-752-1187

【FAX】075-752-3510



1 ページから続く シリーズ **私の好きな 京都**

とはかどります。

以前に「日本人のころ、伝えます」*を読みました。著者は茶道裏千家、第十五代・前家元の千玄室です。今では私の一番好きな本です。

本の中では聖書の一節が引用されていて、こう書かれています。「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つめられる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。誰でも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」

これは日本に来て茶道を勉強するときに感じたことでした。1 年経って、茶道と日本語の知識も少しずつ増えてきました。学園の皆さんと勉強することができて、とてもありがたく、嬉しい気持ちでいっぱいです。

* 千玄室 著、「日本人の心、伝えます」、幻冬舎、2016 年

kokoka news *** こくさいこうりゅうかい かん ニュース

世界の絵本展 おはなしいろいろマルシェ

絵本をとおりて世界の文化に親しむ絵本展です。
今年、絵本と紙しばいの中の外国のおはなしや昔話を紹介します。(約 100 点)
みなさん、きてくださいね!

日時: 8 月 2 日 (水) ~ 6 日 (日) 午前 11 時 ~ 午後 5 時
場所: kokoka 京都市国際交流会館 2 F 姉妹都市コーナー・展示室

★イベント (参加無料 申込不要)

* 「スリランカの子どもと絵本」 8 月 2 日 (水) 午後 2 時 ~ 3 時

スリランカの子どもの生活についてのお話や紙しばいをします。
講師: クリチャーニさん

* 「紙しばいから KAMISHIBAI へ」 8 月 5 日 (土) 午後 2 時 ~ 3 時 30 分

お話と紙しばい上演: キム・ファンさん (児童文学作家)

* 「レッツゴー・オーストラリア」 8 月 6 日 (日) 午後 2 時 ~ 4 時 途中参加 OK

日本語と英語でいろんな角度からオーストラリアを体験!
講師: カーラさん & ジャコバさん



絵本展の様子

メンバー

生田 稔 / 伊藤 英俊 / 金谷 千菜美 / 鈴木 翔一朗 /
鈴木 秀利 / 古田 富好 / 丸山 徹 / 水江 加奈子 / 湯澤
公朗 / Karl JANSMA / LIN HSIU FENG

LIK web ページの QR コード



WEB ページでも日本語、英語、中国語で LIK を読めます!
ぜひコメントも書いてね!

発行: (公財) 京都市国際交流協会 (<http://www.kcif.or.jp>)

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510 E-mail: office@kcif.or.jp

〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町 2-1 地下鉄東西線 [T09] 蹴上駅より徒歩 6 分

開館時間: 9:00 - 21:00

休館日: 月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)

